

IIJ マネージドデータベースサービスにおいて、 OSS エンタープライズ版の PostgreSQL を提供開始

-- コストを抑え高品質なデータベース機能を提供、政府ガイドラインのデータ保護要件にも対応 --

当社は、クラウド型データベースサービス「IIJ マネージドデータベースサービス」において、現在提供している「Oracle Database」「Microsoft SQL Server」に加え、新たに「PostgreSQL」の提供を本日より開始します。本サービスは OSS (オープン・ソース・ソフトウェア) の PostgreSQL をベースに、エンタープライズ向けにセキュリティや信頼性、サポートを強化した高品質なデータベース機能をフルマネージドで提供します。また、昨今クラウド利用にあたって求められる高度なデータセキュリティ要件にも対応しています。なお、IIJ マネージドデータベースサービスの東日本リージョンでは、これまで Oracle Database のみを提供していましたが、今回追加する PostgreSQL に加え、Microsoft SQL Server の提供も開始します。あわせて、同リージョンで提供するメニューでは、従来の標準バックアップ機能を拡張し、お客様にてバックアップスケジュールや世代数を指定することが可能になります。

■背景

クラウドサービスの利用が拡大するなか、利用にあたって求められるセキュリティ要件は年々高度になっています。総務省や経済産業省が定めるクラウド利用のための情報セキュリティマネジメントガイドライン(※1)でも、データベースサービスにはデータ保護、監査機能、暗号化対応が求められています。こうした背景を踏まえ、当社では、高度なセキュリティ要件に対応し、機能性やコストにも優れた新品目として、企業システムで求められる高度なセキュリティ機能や可用性の高い構成、充実したサポートを加えたエンタープライズ版 PostgreSQL を追加提供します。オンプレミスの PostgreSQL からの移行が容易であり、通常の商用製品と比較してライセンス費用を抑えられる点が大きな特徴です。

(※1)

総務省 クラウドサービス提供における情報セキュリティ対策ガイドライン (第3版):

https://www.soumu.go.jp/main_content/000771515.pdf

経済産業省 クラウドサービス利用のための情報セキュリティマネジメントガイドライン:

<https://www.meti.go.jp/policy/netsecurity/downloadfiles/cloudsec2013fy.pdf>

■IIJ マネージドデータベースサービス「PostgreSQL」の特徴

・高度なセキュリティ機能

透過的データ暗号化機能やポリシーに基づくログインセキュリティ管理、監査ログの分離保存、アクセス管理を簡素化する機密管理機能などにより、クラウド利用時に求められるデータセキュリティ要件に対応可能です。

・クラウド移行のしやすさと運用負荷の軽減

本サービスは、オンプレミスの PostgreSQL からの移行を容易に行うことができ、移行後も PostgreSQL のデータベース機能をそのまま利用できます。当社クラウド基盤でフルマネージドサービスとして提供され、お客様は煩雑な運用作業を行うことなくデータベースを利用いただけます。

■提供価格(参考)

PostgreSQL (2vCPU/6GB) 構成の場合: 月額 70,000 円(税抜)～

サービスの詳細は、<https://www.iiij.ad.jp/biz/mdb/> をご覧ください。

当社は今後も、お客様がデータベース資産を安全に運用管理できるよう、本サービスの機能拡張を積極的に進めてまいります。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 中島、荒井

TEL : 03-5205-6310 FAX : 03-5205-6377

E-mail : press@ij.ad.jp URL: <https://www.ij.ad.jp/>

※本プレスリリースに記載されている社名、サービス名などは、各社の商標あるいは登録商標です。